大阪城

2020 5/18 (月) 14070号

全港湾 西成分会

ごえん 6647-4947

未来の予想はむつかしい。しかし、時と世間は動いていくので、予測を立てて、決断し、動いていくことになる。とりわけ、今回の新コロナ後の社会や動きの予想はむつかしい。ノして2年はコロナは続くという。あざやかな予想と決断と感心するのは、横浜のカジノ(IR)計画に手をあげてた、アメリカのラスベガスのギャンブル会社が、パッと判断して、日本撤退。カジノをやらないと決めて、日本から去ったことだ。

コロナ後の日本で、カジノはもうからない、失敗するといち早く決断し動いたことだ。コロナ後は社会は変るとみんな言ってるが、その姿はだれもはっきり言えてはいない。延期のオリンピックも、ほぼダメなのに、まだ3000億円とか余分な死に金を使い、わかっているのに、来年夏ペーになる金とムダな労力を消費している。あわれ……としか言えない姿だ。

コロナウイルスをどう見るかに、かかっている。時は止らず、安倍の終りも、確実にやってくる。コロナは安倍権力を貫通し、安倍を越えて存在する。

「コロナ疲れ」の気の緩み、正常です。

自粛解除の動き加速化

先週政府は39の県の新型コロナ対策の「緊急事態宣言」を解除しました。それに伴って各県は「営業自粛」「外出自粛」の要請解除をおこない。正常な日常に回帰する動きがはじまりました。

ただ特定警戒地域の首都圏・近畿・北海道の8つの都道府県は「もう少し様子見」とされもう少し解除が遅れそうですが、各地方で独自の目標をたてて、経済活動の再開の模索を行っているので、東京を除いて今週いっぱいでめどが立ちそうです。

新世界・飛田本通りの居酒屋の店も営業再開し人通りも激しくなっていますが、これで「全滅状態」の西成・センター界隈の仕事の再開の見通しも、わずかながらみえてきたことになるかもしれません。仕事のほうはなかなかたいへんのままだとおもいますが。

10万円では焼け石に水！仕事はどうなる経済対策を早く！